

## 派遣業務：福祉友愛アリーナへ

10月のスタートは、新しくできた福祉友愛アリーナへの派遣業務でした。1階が岐阜希望が丘特別支援学校の体育館ということに驚きつつ、フロアについた靴の跡や車いすのタイヤ痕の除去にあたりました。

できたばかりでとても白いフロアのところどころに、黒い跡がついていますので、除去剤などを使って落としました。

10月1日と2日の午前中に派遣業務を行い、特に二日目は隣の「カフェレスト パン工房 Dono」での昼食を楽しみました。



## 毎日出勤しよう そのために「栄養」「運動」「休息」

残念なことに、休みがちになられたり、体調を崩したりするスタッフが目立った1か月でした。常日頃から体力不足を指摘してきましたが、やはり規則正しく生活をし、3食を栄養の偏りなく摂り、体を動かし、十分な睡眠をとることが難しい様子が見られました。「毎日出勤」できなければ、一般就労は難しいです。しっかりと食べて、しっかりと体を動かしましょう。そして、十分な休息を。夜遅くまでゲームをしていないと信じています。

## ちょっと場面を変えて

天候のために中濃特別支援学校への派遣業務が、終日となりました。いつものオフィスとは異なる環境で、いろいろな場面を想定してコミュニケーションのあり方や食事のあり方について見直しました。

就労支援というと『働く』ことに対する支援と思われがちですが、上司や同僚との話し方や給料の使い方、カッターなどの道具の使い方、余暇活動の在り方、生活の質の向上など多岐にわたってきます。

もちろん中濃特別支援学校での業務も、より広範囲に行うことができました。



## 清掃活動もスキルアップ

スタッフの力量がアップし、時間的に早く、きれいに丁寧な作業ができるようになってきました。室内での窓ふきも周囲を汚すことなくでき、床用ポリッシャーでのトイレや玄関掃除もチャレンジしています。

このように集中して、責任を持って取り組めることは、将来の一般就労へつながっていくと信じています。



＜お願い＞床掃除に寄付していただいた重曹や穀物酢を使用していますが、まだまだ不足がちです。ご協力をお願いします。